

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	通所支援ヘルテール大船園		
○保護者評価実施期間	2025年 12月 1日		2025年 12月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	36名	(回答者数) 31名
○従業者評価実施期間	2025年 12月 1日		2025年 12月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 5名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 2日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	地域で開催されているイベントに参加したり、保護者会を開催したりと、地域に開かれている事業所である。	地域で開催されている祭り等に年に一回参加。また、年に1回利用者に向けた保護者会を実施。体験会を実施している。(実施の際に、近隣の幼稚園、保育園、相談支援、学校にチラシを送っている) 保護者が普段の療育の様子、及び悩みや困っていることを相談する機会を設けるために、毎月見学週間を開催している。	地域の活動に参加を9月に一度行っているが、他に地域で開催されている活動やイベントを調べ、参加回数を増やす。
2	療育室、運動室といった広いスペース。	十分なスペースがあり、運動だけではなくのびのびと活動ができること。	運動室のライトや壁や窓等のリスクが減ると活動の縛りが減ると思う。
3	ボルダリング設置による体幹トレーニング実施。 理学療法士による感覚統合的な運動。(FUJIトレ)	広いスペースを利用した運動教室の実施。 ボルダリングを使った運動教室の実施。	保護者に強みの周知や告知。 新しい運動の実施。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	立地が悪く利用者が集まりづらいこと。	周知活動の不足。	周知活動は積み重ねだと思うので、今後積極的に行うと良いのではないか。 他デイや学校との連携など周知活動。(営業など)
2	土曜日の利用児童について。	送迎がないため参加が難しい方が数名いた。 保護者が休みの場合は通所を控える傾向がある。	土曜日は送迎対応など検討。 土曜日活動の周知。(保護者へチラシ配布)
3	ヘルテールセミナーを活動記録や提供等で案内をしていたが、実際に参加される保護者は少なかった。	平日の開催のため、仕事の時間と被っている等考えられる。	HUGを見ていない方へは送迎時等にHUGの周知。 場合によっては紙面での周知。 店舗前の掲示板上に掲載。